



# ジェントルハート通信

No. 40 夏号

発行日 2013.8.25

## 『一年を振り返って』

理事 篠原真紀

発行  
NPO法人  
ジェントルハートプロジェクト

事務局  
〒210-0843  
川崎市川崎区小田栄1-8-3 青山  
Tel & Fax  
045-845-3620(小森)  
E-mail admin@gentle-h.net  
URL http://www.gentle-h.net

会員登録及びカンパは随時受付中  
正会員 1口 2,000円  
賛助会員 1口 1,000円  
郵便振替  
口座番号:00200-8-111295  
口座名義:ジェントルハートプロジェクト  
振込用紙に会員の種別を明記下さい



## 目次:

巻頭コラム	P 1
新聞の解説記事から	P 2-4
イベントのお知らせ	P 5
活動の報告と今後の予定	P 6-7
橋がかかる	P 8

ジェントルハート通信第40号  
定価100円(会員は無料)

ジェントルハートプロジェクトの理事に就任して、1年になろうとしています。3年前に息子の真矢を亡くし、直後からジェントルハートプロジェクトの理事の方と会う事ができ、辛い時も支えていただきました。彼らと会って話を聞かされた時に、多くの子どもたちが「いじめ」によって死の淵に立たされている事を、そしてそれらの原因が私たち大人の責任であることが解りました。私は第一に「我が子の死を絶対に無駄にしたい」という思いがありました。そして「私たちのような過ちを犯して欲しくない」という思いもあり、何か出来る事はないかと考えていたところに理事のお話をいただきました。

理事になってからの一年は、大津の事件後で世の中のいじめに対する関心も高まっており、大きな一歩でもある「いじめ防止対策推進法」ができた一年でした。法案可決の一報を理事の小森美登里からの電話で知ったのですが、彼女は「やっと出来たよ・・・」と電話口で泣いていました。それほどまでに、子どもたちの命に関わる悲願の法律だったのです。

私個人の事を申し上げますと、6月から本格的に講演活動をさせていただくようになりました。人前で話す事なんて苦手だし、私の拙い話で思いが伝わるか、何から何まで不安だらけでした。しかし遺族として伝えることができる事もあると思うし、何より息子の遺した「困っている人を助ける・人の役に立ち優しくする」という言葉に背中を押され、「お母さん、俺の思いを伝えてくれ、頑張れ！」と言われている気がして壇上に立ちました。

講演は学校でのものが多く、暑い体育館にもかかわらず、皆真剣に、痛いぐらいの視線で私を見ています。中には涙を流している子どももいます。私

たちは講演の中で「いじめはいけないよ」「死んではいけないよ」「命は大切だよ」という言葉はあえて言いません。考えて欲しいからです。人に言われた事よりも自分で考えた事は、忘れずに身になるからです。感想文にはしっかりと自分で考えた自分なりの答えが書かれています。

印象に残った感想文を紹介します。

高校2年生男子

『話を聞いていて意味がわかりませんでした。いや、理解をしたくありませんでした。もう、頭の中がこんがらがって、混乱してしまって、ほとんど最後まで無心で聞いていました。』

後になって振り返って色々なものが沸いてきました。怒り、悲しみ、恐怖。

俺は許さない。命のわからない奴らを。数多くの可能性の一つをつぶした無神経のクズを。くだらない、そいつらのやることなすこと全てがくだらない。「何故」というと「理由はない」という。誰かにとって命がけであったとしても、そいつらは遊びとしか思っていない。人の命を、誰かの人生を、その誰かを否定して笑っているのが最も許せない。頭が痛い。

講演が終わって、笑みをこぼす者がいました。隣の奴に話かけます。「暑かったね〜」(はあっ?!)「なんで冷房がないんだよ」(はあっ?!)今こいつらはあれだけの話を聞いてどうでもいいと切り捨てたのか? いや、そもそも聞いていなかったのか? 涙を流して伝えたかった事を聞き流して、無かった事にしたのか?』

今どきの男子高校生らしい言葉遣いですが、彼には「命の大切さ」が伝わったのだと思います。

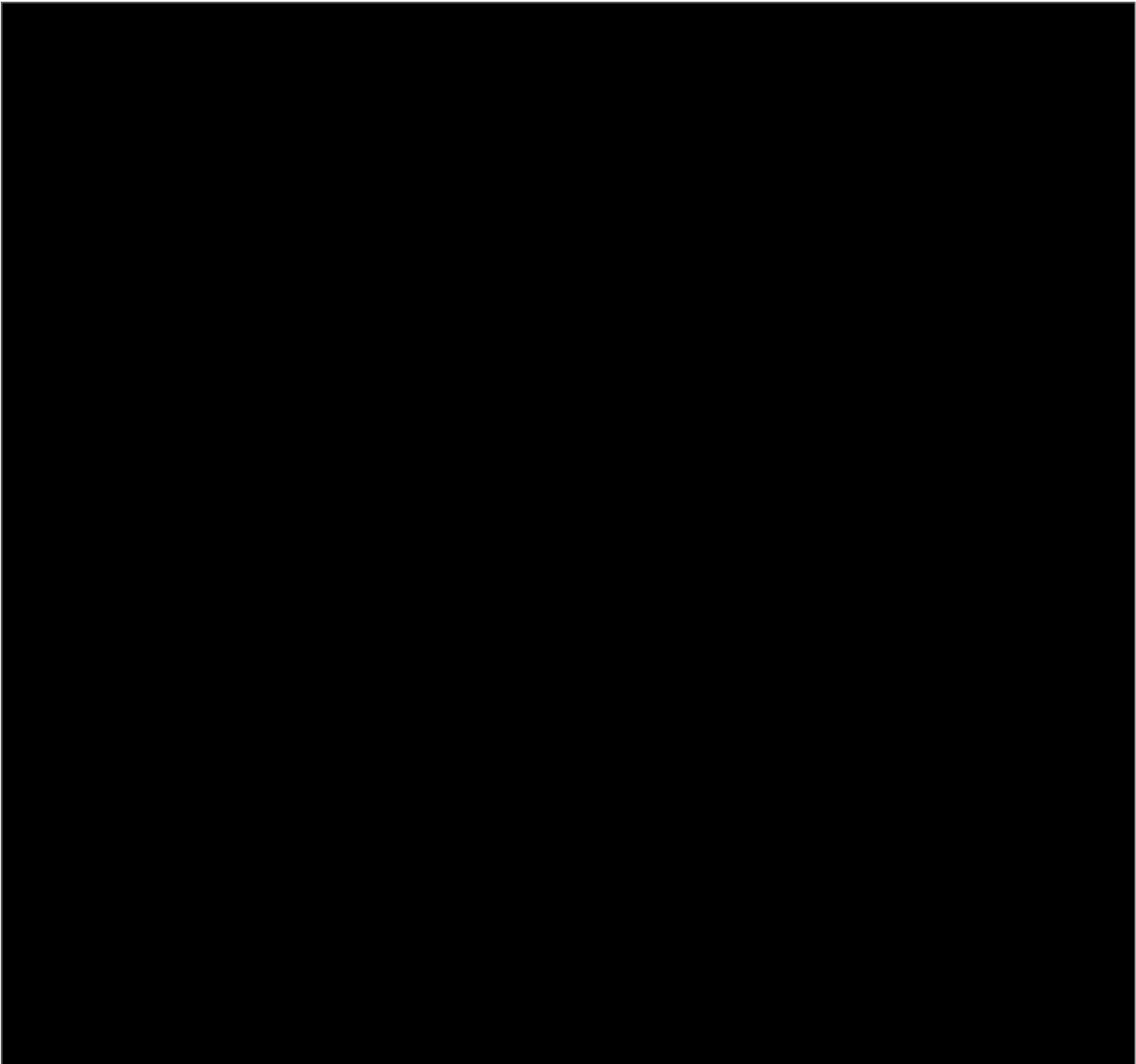
これからも私なりにできる事を一生懸命にやっていきたいと思っています。息子に課せられた使命として・・・

◆ いじめ防止対策推進法が出来ました◆

NPO法人 ジェントルハートプロジェクト

武田さち子によるいじめ防止対策推進法についての解説が毎日新聞（大阪版）7月20日&27日に掲載されました

次ページに続く☆



## いじめを防ぐ法律とは①

### 武田さち子さんと考える

6月にできた「いじめ防止対策推進法」。9月28日から施行されます。学校生活はどう変わるのでしょうか。また、法律の課題は？ いじめをなくす取り組みを続けてきた教育評論家、武田さち子さんは「重大ないじめが起きた場合、調査が学校側の付属機関に任せられ、被害側の知る権利が保障されていない」と指摘します。 【亀田早苗】



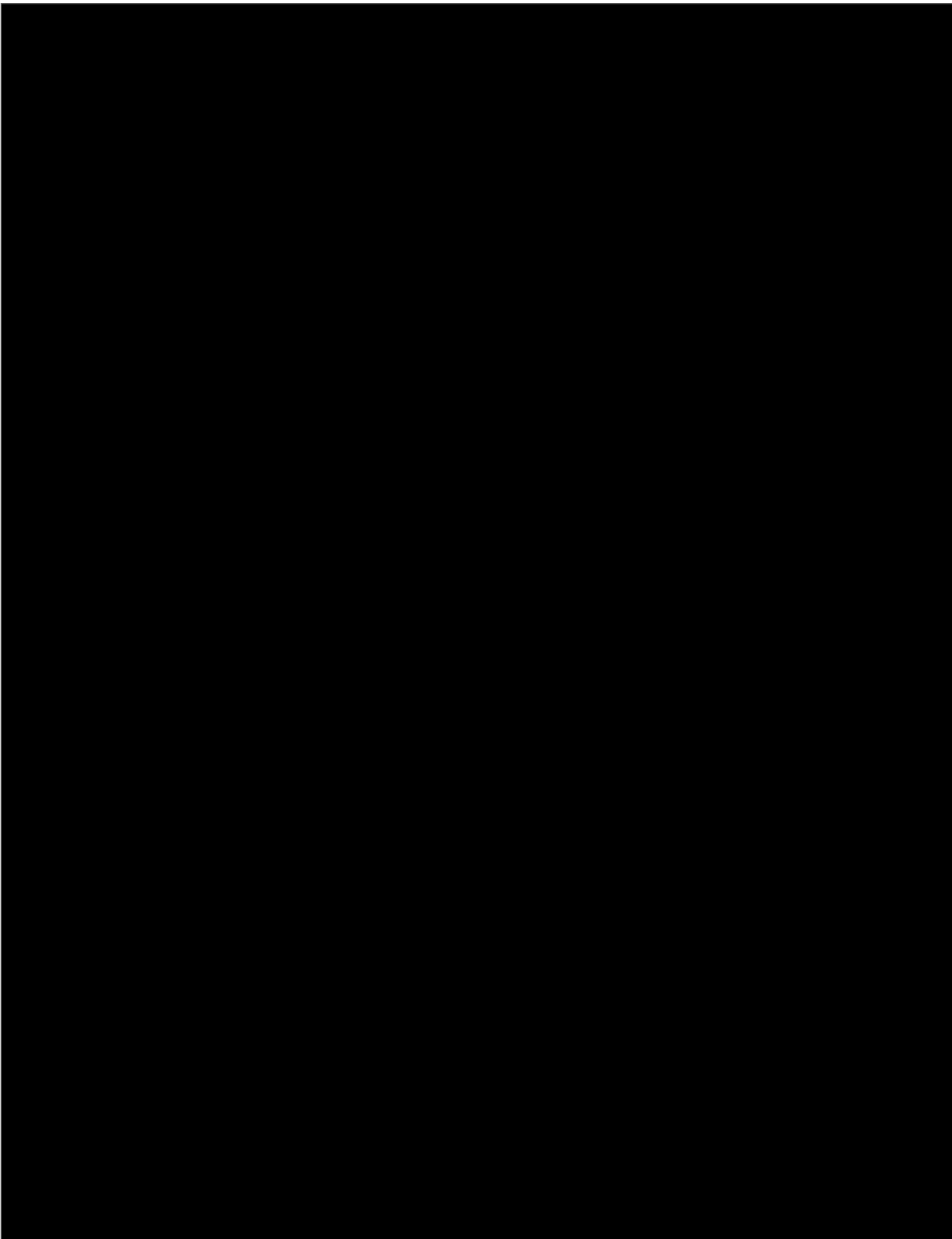
スクリーン  
学校  
危機

心と命を救おう

—特別編—

次ページに続く ★

★



NPO法人ジェントルハートプロジェクト主催  
**第8回「親の知る権利を求めるシンポジウム」**  
 緊急企画「いじめ防止対策推進法成立で何が変わるのか？」

日時：2013年9月21日(土) PM13:30～16:00(開場は13:00)  
 場所：(公財)人権教育啓発推進センター(人権ライブラリー)  
 入場無料 定員80名(先着順)

〈当日の内容〉

6月に成立した「いじめ防止対策推進法」に対して考察を加え、法律の施行により予想される問題点を抽出すると共に、今後 の取り組みへの提言をいたします。

また、当日は当法人が集めた児童生徒へのアンケートの集計結果を元に子どもから見た現状を専門家の分析と共に報告いたします。

**第18回剣太の会 in 東京**

とにかく剣太のことを知ってほしい

～どうしてこの子は死んだの?どうしてあの人たちは守られるの～

日時：2013年9月7日(土) PM13:30～15:30(開場は13:00)  
 場所：(公財)人権教育啓発推進センター(人権ライブラリー)  
 資料代：500円 定員60名(先着順)  
 主催：「剣太の会」/「指導死」親の会

〈当日の内容〉

「熱中症暴行死事件ースポーツ事故を科学する」 内田良(名古屋大学大学院准教授)

「指導という名の暴力ー追い詰められる子どもたち」

大貫隆志(指導死親の会世話人・NPO法人ジェントルハートプロジェクト理事)

2009年8月22日、大分県立竹田高校剣道部、主将の工藤剣太さん(17歳)が、熱中症で最も重い熱射病を発症し多臓器不全で亡くなりました。背景には、顧問の暴力指導がありました。

大分地方裁判所は2013年3月21日、「顧問の教諭らは男子生徒が熱中症になったと認識したにもかかわらず、直ちに練習を中止せず病院への搬送が遅れたことが救命の可能性を低下させる大きな原因となった」として原告である両親の訴えを認めました。一方で、顧問と副顧問だった2人の教諭については「国家賠償法が適用されるため公務員個人の賠償責任は生じず、訴えの対象にはならない」として、請求を退けました。両親は、「このまま個人の責任が問われなければ反省どころか同じ事が繰り返されかねない」と控訴しました。

当日は、この問題をめぐり、剣太さんのご両親、そして剣太くんと同じ剣道場にて一部始終を目撃した弟さん、名古屋大学大学院教育発達科学研究科・准教授の内田良さん、「指導死」親の会の大貫が発言します。



会場地図

(公財)人権教育啓発推進センター(人権ライブラリー)

最寄駅：

浜松町駅(JR山手線・京浜東北線/東京モノレール  
 金杉橋口から徒歩7分)

芝公園駅：(都営三田線A3出口から徒歩3分)

大門駅：(都営大江戸線・浅草線 A3出口から徒歩4分)

# ◆ 活動のご報告と今後の予定 ◆

NPO法人 ジェントルハートプロジェクト

日付	主催者	都道府県	都市	人数
2013/8/1	合志市教職員研修	熊本	合志	400
2013/8/3	全国神社保育団体連合会	宮城	岩沼	100
2013/8/7	京都市教育委員会生徒指導研修	京都	京都	400
2013/8/8	松阪市教育委員会教職員研修	三重	松阪	50
2013/8/8	狭山市教育委員会	埼玉	狭山	80
2013/8/9	日教組北陸ブロック養護教員部学習会	福井	芦原	200
2013/8/20	滋賀県教育委員会 生徒指導担当教員研修	滋賀	大津	420
2013/8/21	滋賀県日野町教育委員会夏季研修会	滋賀	蒲生	100
2013/8/21	滋賀県教育委員会 2年目研修	滋賀	大津	80
2013/8/22	湖南省教育委員会人権啓発講座	滋賀	湖南	100
2013/8/23	甲賀市教職員研修	滋賀	甲賀	600
2013/8/26	香川県教育委員会教員研修	香川	高松	250
2013/8/27	竜王町立竜王中学校	滋賀	蒲生郡	440
2013/8/28	津市教育委員会教育研修会	三重	津	1,500
2013/8/28	入間市立東町中学校職員研修	埼玉	入間	20
2013/8/30	藤嶺学園藤沢中学校	神奈川	藤沢	50
2013/8/31	兵庫県民間教育団体連絡協議会	兵庫	神戸	50
2013/9/1	チャイルドラインすぎなみ	東京	杉並	40
2013/9/2	和歌山県立神島高等学校	和歌山	田辺	1,000
2013/9/3	市原市立辰巳台西小学校	千葉	市原	550
2013/9/5	川崎市立白幡台小学校	神奈川	川崎	200
2013/9/5	和歌山県高等学校教育研究集会	和歌山	和歌山	80
2013/9/7	藤嶺学園藤沢中学校	神奈川	藤沢	150
2013/9/11	昭島市青年会議所例会	東京	昭島	100
2013/9/15	三上学区人権啓発推進協議会	滋賀	野洲	100
2013/9/26	光市立光井中学校	山口	光	300
2013/9/27	山口県立大学社会福祉学科	山口	山口	20
2013/9/27	綾部市教育委員会	京都	綾部	200
2013/9/28	中井町3校合同家庭教育学級	神奈川	足柄上郡	80
2013/10/2	法政大学教職課程センター シンポジウム	東京	千代田区	
2013/10/3	倉敷市立児島小学校	岡山	倉敷	180
2013/10/3	鎌倉市立第二中学校PTA	神奈川	鎌倉	30
2013/10/4	岡山県井原市立高等学校	岡山	井原	150
2013/10/5	読売文化フォーラム	富山	高岡	300
2013/10/6	読売文化フォーラム	石川	金沢	300
2013/10/8	備前市立吉永小学校	岡山	備前	90
2013/10/9	多賀町立多賀中学校	滋賀	犬上郡	280
2013/10/11	大和郡山市立郡山西中学校	奈良	大和郡山	390
2013/10/16	香取市立栗源中学校	千葉	香取	70
2013/10/17	八尾市立高安西小学校	大阪	八尾	550
2013/10/18	東大阪市立藤戸小学校	大阪	東大阪	250
2013/10/19	(公財)大阪人権博物館記念講演会	大阪	大阪	270
2013/10/21	洲本市立五色中学校	兵庫	洲本	400
2013/10/21	履正社中学高等学校	大阪	豊中	140

日付	主催者	都道府県	都市	人数
2013/10/22	玉野市立荘内中学校	岡山	玉野	450
2013/10/23	美作市立美作北小学校	岡山	美作	61
2013/10/24	福生市人権講座	東京	福生	10
2013/10/25	横浜弁護士会司法修習生研修	神奈川	横浜	15
2013/10/26	倉敷市立福田南中学校	岡山	倉敷	
2013/10/29	川崎市立上丸子小学校	神奈川	川崎	350
2013/10/31	鳥取県立岩美高等学校	鳥取	岩美郡	300
2013/11/1	和泉市人権啓発研修	大阪	和泉	
2013/11/4	能美市立根上中学校	石川	能美	750
2013/11/7	福生市人権講座	東京	福生	10
2013/11/9	川崎市宮前市民館人権学習	神奈川	川崎	30
2013/11/12	米子市立福米中学校	鳥取	米子	600
2013/11/13	津山市立鶴山小学校	岡山	津山	80
2013/11/14	豊中市立中豊島小学校	大阪	豊中	410
2013/11/15	守山市立守山市立中洲幼稚園PTAつくし会	滋賀	守山	45
2013/11/16	長浜市立浅井中学校	滋賀	長浜	650
2013/11/19	横浜市旭区人権啓発講演会	神奈川	横浜	300
2013/11/23	みどり市人権講座	群馬	みどり	40
2013/11/28	松戸市PTA連絡協議会	千葉	松戸	300
2013/11/29	岩倉市立岩倉中学校	愛知	岩倉	310
2013/12/1	NPO法人青い空	東京	板橋	80
2013/12/1	橘中学校区3校2園PTA連絡協議会	神奈川	小田原	300
2013/12/2	横浜市立釜利谷南小学校	神奈川	横浜	200
2013/12/4	東海大学付属熊本星翔高等学校	熊本	熊本	1,250
2013/12/4	柏市立松葉中学校	千葉	柏	680
2013/12/5	総社市立総社東中学校	岡山	総社	1,000
2013/12/6	倉敷市立真備東中学校	岡山	倉敷	400
2013/12/6	柏市立酒井根中学校	千葉	柏	750
2013/12/7	横浜市教育委員会「いじめフォーラム」	神奈川	横浜	200
2013/12/10	真庭市立勝山中学校	岡山	真庭	250
2013/12/11	熊本県立人吉高等学校	熊本	熊本	900
2013/12/12	熊本県立玉名高等学校	熊本	玉名	1,250
2013/12/13	上越市立名立中学校	新潟	上越	110
2013/12/14	南足柄市人権講演会	神奈川	南足柄	290
2013/12/15	日本小児科学会いじめ問題ワークショップ	愛知	名古屋	200
2013/12/18	愛媛大学教育学部教職教養科特講	愛媛	松山	100
2014/1/24	横浜市教育委員会事務局職員人権啓発研修	神奈川	横浜	250
2014/1/25	(社福)仙台いのちの電話	宮城	仙台	250
2014/2/1	皆野町自殺予防ゲートキーパー研修	埼玉	皆野町	100
2013/2/8	全教滋賀教職員組合教研プロジェクト	滋賀	米原	70
2014/2/12	岡山少年院	岡山	岡山	60
2014/2/21	川崎市総合教育センター SC研修	神奈川	川崎	50
2014/3/1	堺市自殺予防対策事業	大阪	堺市	500
2014/3/13	静岡県立小山高等学校	静岡	駿東郡	360

## ◇ 橋 がかか かる ◇ ひととひととの出会い、そこにかかる橋

ここは毎回ジェントルハートプロジェクトに関わる方々の思いなどを自由にお書き頂くコーナーです。今回は薩摩川内市立手打小学校の亀甲先生にお願いしました。

「いじめの被害者も加害者もそれを見ていた人も  
みんないじめの被害者です。」  
亀甲 裕豊

小森さん夫妻に無理なお願いを承知の上で、鹿児島<sup>こしきしま</sup>の甑島という島に来ていただきました。

長旅の疲れもとる暇もなく、その日の夜の教育講演会。次の日には、校区の小中学生や地域の方を対象にした講演会で話をさせていただきました。自分のこと、友だちのこと、家族、そしてふるさとのことを見つめるきっかけになればと願っていました。

今回、私自身が講演の中で一番心に残ったのは、「いじめの被害者も加害者もそれを見ていた人もみんないじめの被害者です。」という言葉でした。

私は、これまでたくさん子どもたちと出会ってきました。そして、たくさんの失敗を重ねてきました。

そんな中にとっても活発で、少年団のキャプテンを務めるAさんがいました。ところが、いつしかそのAさんの元気がなくなっていることに気づきました。

ある日、トイレの掃除だったAさんの場所に行くと、同じクラスの子たちにトイレに閉じ込められ、上からバケツの水をかけられていました。私は、腹が立ち、「お前たち許せん。」と言って、その子たちのほほをたたきました。

その子たちが二十歳の同窓会にAさんも出席して、楽しいひとときを過ごしました。酒の席もはずみ、私が帰ろうとすると、Aさんがやってきて、「あの時の先生がいなければ、今のぼくはありません。今日は、そのことを伝えにやってきました。」と話しました。私は、ただ、あの時、腹が立っただけのこと、それ以外何もなかったのに、こんなにも思い、遠くから駆けつけてくれたことをありがたいと思うと同時に、自分たちの仕事の重さを感じました。

でも、そんな出来事と時を同じくして、その頃赴任していた学校で、いじめが起きました。転入したばかりのBさんが、同じクラスの友だちを無視したり、心ない言葉を浴びせたりしていたのです。

いろいろと話しているうちに、急にBさんは泣き出しました。そして、「私、前の学校でいじめられ

ていた。だから、今度の学校では、いじめられる側に絶対なりたくない、だから・・・。」と話しました。転校する間際の色紙には、「死ねば」という文字が書かれていたそうです。

今まで、私は、いじめは許せないと思ってきたし、いじめられた経験のある子には、「いじめのつらさ

こしきしま  
ここ、甑島の子どもたちは、島に高校がないために、15歳で独り立ちするか、「本土」と言われる所の高校に進学したりします。手放さなければならぬ親の思いは、それまでの15年間の子どもにかける愛情の深さでひしひしと感じます。我が子

でも、これまで、私の同年代や地域の先輩方から、島を卑下していたことを聞きました。それは、島を馬鹿にする風潮が「本土」の中にあるからです。そんな風潮のせいで、ふるさとを誇りに思えないことや、家族や自分を誇りに思えないことにならないように、たとえ、そんなことが起きてしまったとしても、一人じゃないと思える仲間を作ってほしい。そして、自分の信じた道を前向いて進めるようになってほしい。そんな思いで、今、子どもたちとふるさとの素晴らしさを再発見する学習を始めています。

子どもたちを小森さんの言う「いじめの被害者」にさせないために、子どもたちが、家族や地域の温かい思いを感じながら、本当の思いを語り合える場所を少しでも作っていきたく思っています。

